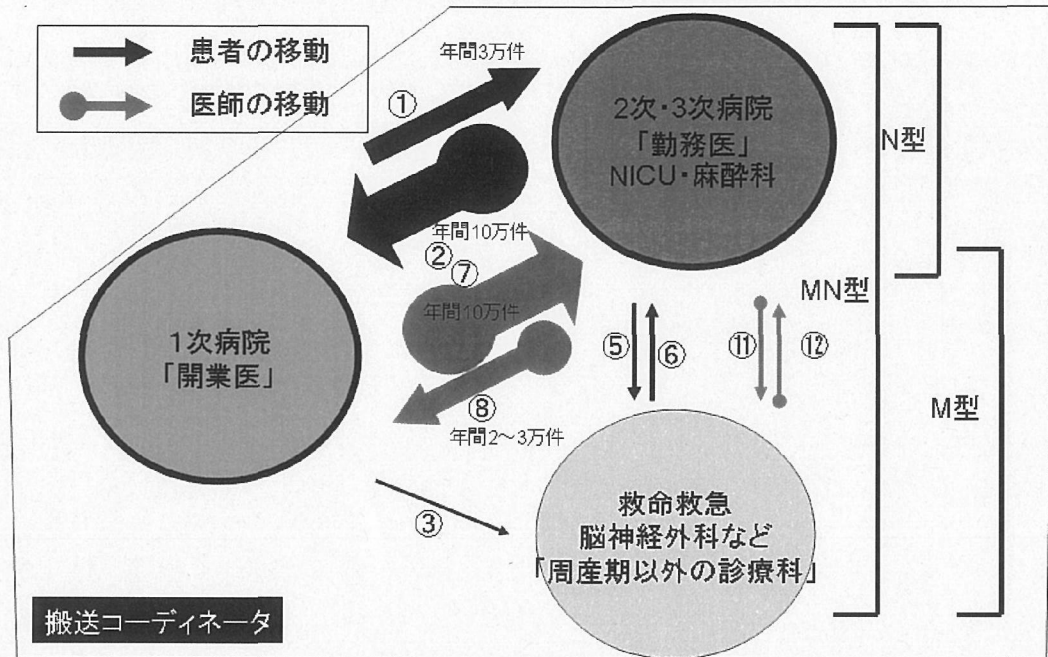


図3. 医師と患者の流れからみた周産期システムの再構築



【要望事項】

- (1) ⑧の2次・3次周産期施設の「勤務医」が、1産科施設に応援勤務のための、インセンティブ（1回10万円の報酬で、年30億円）
- (2) ②のバックトランスファーに対する、インセンティブ
- (3) ⑤、⑥の周産期診療部と「周産期以外の診療部」との患者の移動時に対する、インセンティブ
- (4) ⑦のオープンシステム・セミオープンシステムの促進のための、インセンティブ
- (5) ③の1次産科施設から「周産期以外の診療部」との患者の移動も可能となるシステム構築